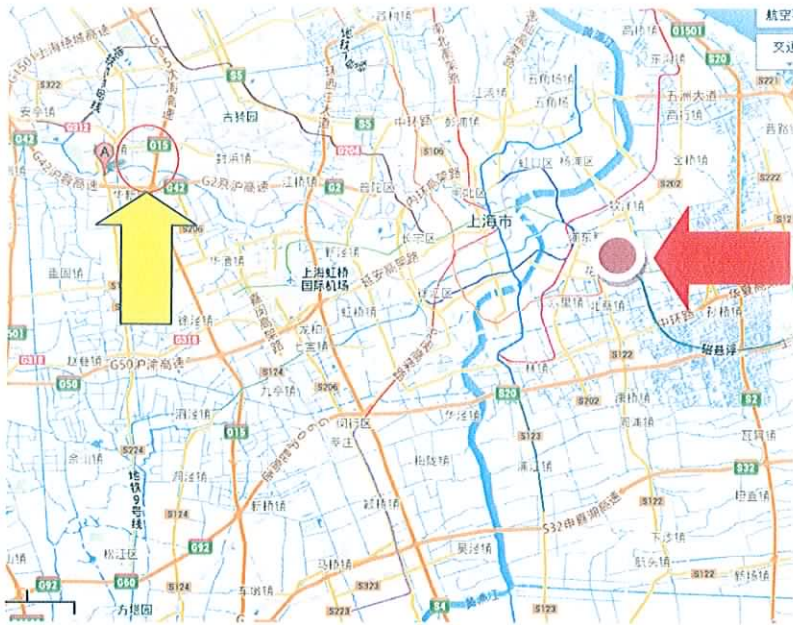


上海かわらぬ

上海日本人学校浦東校
野田 剛

平成25年8月

みなさん、こんにちは。夏休みが終わり、楽しい学校生活が始まりましたね。今年の夏はとても暑く、充実した毎日を送りましたことでしょうか。さて、今日は中国のバイク事情についてお伝えします。



すめられているからです。

中国のバイクは大きく二種類に分かれます。まずは下の段の上の写真を

まず中国のバイク工場の場所です。黄色い矢印のところが「ホンダバイク工場」です。赤い矢印のところが野田先生がとめている学校です。この距離でバスで1時間くらいです。

次に、中国のバイクに関することです。中国のバイクの普及率はとても高いです。理由は大きく二つあります。一つは、車の台数が非常に多く渋滞がひどいからです。二つ目は、空気がとても汚れているので、電気で動くバイクが



見てください。下の写真と比べて、何か気付くことはありませんか？
そうですね！足を乗せるペダルの部分が、自転車のようになっています。実は、この上の写真のバイクは、わかりやすく言うと「自転車とバイクのいいとこどり」バイクなのです。メリットを学校の中国人スタッフに聞くと、バイクに比べて「軽い」「安い」「安全」とのことでした。
バイクよりは明らかに軽そうですね。「安い」に関しては、本体価格もさることながら、電気で動く電動バイクのため、ランニングコストが格段に安いのです。さらにガソリンエンジンに比べて出力がかなり小さいため、スピードが全然出ないゆえの安全性も評価されているようです。
なにはともあれ、実に実用的な乗り物です。自転車にモーターを積んでしまう、この発想力！中国の人はすごいですね。ちなみに価格は上のバイクは約3000元（約48000円）、下のタイプのバイクは平均8000元前後（約128000円）です。次の号も、お楽しみに。